

議 事 録

会議名	令和7年度 第2回 福岡市地域公共交通会議
日時	令和7年8月18日(月) 14時00分～14時45分
会場	エルガーラホール 7階 会議室1
議事概要	議題1 糸島市内運行オンデマンドバス「チョイソコよかまちみらい号」の福岡市西区周船寺駅周辺への乗り入れについて 議題2 生活交通に関する取組み状況について 議題3 協議運賃幹事会の付議案件について ・糸島市内運行オンデマンドバス「チョイソコよかまちみらい号」の福岡市西区周船寺駅周辺への乗り入れについて
発言者	発言要旨
事務局	●令和7年度第2回福岡市地域公共交通会議を開会する。 <委員紹介> ●会長を除き委員7名に出席いただいております。福岡市地域公共交通会議規則第6条第3項に基づき、本会議は成立した。 福岡市情報公開条例等に基づき、会議は原則公開としており、議事録については、後日、福岡市のホームページに掲載する。 本日は傍聴の申し出なし。 議事の進行については、福岡市地域公共交通会議規則第6条第2項に基づき、会長にお願いする。
会長	○それでは、議題1について、事務局より説明をお願いします。
事務局	●議題1「糸島市内運行オンデマンドバス『チョイソコよかまちみらい号』の福岡市西区周船寺駅周辺への乗り入れについて」 <説明>
会長	○ただいまの事務局からの説明について、ご意見・ご質問等はあるか。
委員	○周船寺駅周辺の6カ所を乗降ポイントとした理由は。

事務局	●オンデマンドバス運行に伴い、川原線の一部時間帯の運行を取りやめること、また、周船寺駅の南側にある商業施設利用者の利便性確保のため、バス停留所と同様の乗降ポイントの設置としたもの。
委員	○一部路線のバスを廃止するとのことであり、今回、車両が小さくなり定員数が減少するものと考えられるが、影響はないのか。
事務局	●糸島市内の小学校の通学路線も兼ねていることから、一部時間帯ではオンデマンドバスと路線バスが重複して運行する。その登下校時間帯は10名程度のご利用があるためバスを運行するが、それ以外については、1便当たりで考えるとかなり少ないため、影響はないと考えている。
会長	○その他、質問等ないか。 (委員からの異議等なし) ○それでは、福岡市地域公共交通会議として、議題1については了承とする。
会長	○続いて、議題2について、事務局より説明をお願いする。
事務局	●議題2「生活交通に関する取組みについて」 <説明>
会長	○ただいまの事務局からの説明について、ご意見・ご質問等はあるか。
委員	○事業者について、公募を行うとのことであるが、採択条件が決まっていれば教えてもらいたい。
事務局	●公募内容については、有識者を交えて検討していくこととしており、現時点で公表できる内容は無い。今後適宜情報提供を行う。
委員	○持続的に事業を実施するためには、受託費用を考慮してもらう必要があると考えている。経営経費が増加している中で、事業者が赤字負担をしなければ継続できない、という取組みにならないようにする必要がある。

	事業者からの見積もりに対して、最も低廉な事業者と安易に契約する、といったことが無いように要望する。
事務局	●事業者決定の際には、金額だけではなく、利便性や安全性など提案内容も踏まえ、総合的に評価できるよう検討していきたい。
会長	○収支率という話があるが、赤字部分についての事業者負担はどうなるのか。
事務局	●運行経費は、人件費や燃料費などを含んで算出し、運賃等を差し引き、収支差額を市から補助する形になるため、事業者において赤字部分を負担いただくということは無い、と考えている。 また、事業開始時に決定した金額で変わらない、ということではなく、毎年運行経費を算出したうえで収支差額を補助することとしている。運行経費の詳細な項目については、参考資料の福岡市公共交通不便地対策補助金要綱を参照していただきたい。
委員	○まずは、事業者の公募要件を早めにお示しいたきたい。
事務局	●承知した。
委員	○オンデマンドバス運行に伴う AI などのシステム導入費用や、将来的に自動運転を導入するなど考えた場合には、コストが膨大にかかることになる。例えば福祉の無料乗車券など、費用対効果の観点から、様々な手法を考えたうえで実施してもらいたい。
事務局	●いただいたご意見も踏まえながら、福祉施策との連携なども検討していく。
委員	○将来的に人口が減少してきた時を見据えつつ、目の前の課題解消だけではなく、根本的に地域公共交通のあり方を考えていただきたい。
事務局	●本市においては、今年度「都市交通基本計画」の改訂を実施し、その中で持続可能な生活交通を方針の一つとしており、今後、必要に応じてそのような内容についても、本会議の中で議論できる機会を設けることが出来ればと考える。

委員	○今後の運行事業者の公募に向けたスケジュール感および、同様の事業は次年度以降実施する計画があるのか否かを伺う。
事務局	●スケジュールについては、応募があれば現在社会実験を実施している地区が運行の素地ができていることから、先行して進むものとするが、今後、地域と協議していく中で決まってくるものとする。 また、次年度以降の取組みについては、今回応募を見送った地域もあると考えられることから、現時点では未定であるが、必要に応じて実施できればと考えている。
会長	○その他、質問等ないか。 (委員からの異議等なし) ○本件について、これまでも本会議において協議を重ねてきたところであり、今後とも必要に応じて、本会議等の場を使い情報共有をしたいと考える。 ○議題2については、以上とする。
会長	○続いて議題3「協議運賃幹事会の付議案件について」であるが、資料の内容については議題1と重複するため、説明は割愛する。 後ほど開催の協議運賃幹事会にて議論されるものであるが、地域公共交通会議として意見はあるか。 (委員からの意見等なし)
会長	○特に意見等無いため、議題3については以上とする。
会長	○その他全体を通して意見等はあるか。 (委員からの意見等なし)
会長	○以上で議事については終了し、進行を事務局にお返しする。

事務局	●本日協議が整った、「糸島市内運行オンデマンドバス『チョイソコよかまちみらい号』の福岡市西区周船寺駅周辺への乗り入れについて」は、所定の手続きを進める。 ●議事録については会議資料とともに公開するため、委員の皆様には後日議事録の確認をお願いする。 ●本日の会議は以上で閉会する。
-----	---